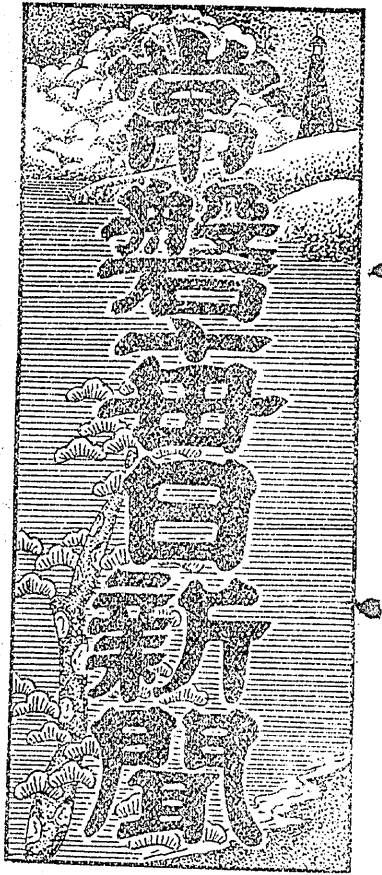


【刊夕】日十月四



原五紙郵錢十五月一 錢貳金部手一
錢十五行一語字三十號五 料告廣
治文崎川人刷印人輯編兼行發
五三町橋長町平郡城石縣島福
番〇三六話電 社聞新日每警常 所行發
社會式株刷印日每警常 所刷印

カフェー混亂時代

莊 一 路

(一) 海岸線I町は人口三万足らずの町だが仲々活気があつた。

その町の人に「近年特に著しく變つた事は何か」と問ふて見るときつと町の人々は次の様に答へるでせう。

一、カフェーが素晴しく發展して來た事

二、私娼が集團して一つの魔窟街を形成し或意味に於てその町の名物となつて來た事

三、自動車が発達して來た事 等々

以上は誰もが否決し得ない卒直な事實なのだ、今流行の紋切型「何が彼女を」ぢやない「何がカフェーを」ぢや繁昌させたか「安い金で充分享樂し得る所謂大衆心理とびつたり合致してゐるからだ。

(二) その町の料理屋と藝者屋は世間がどんなに不景氣にならうが相變らず超然として斷じて値下げせぬと頑張つた、その間にカフェーは素晴しい勢で進出して彼等の領分を蠶食して行つた。

料理屋にあがつて一杯飲むとなるとどんなケチン棒でも最低賃金貳圓四錢也をふんだくられる、具體的に言ふと

一、一圓卅四錢玉代二本

一、二十錢 通 し

一、五十錢 酒一本

合計貳圓四錢也だ、こんな金使ひをして、いざ料理屋の支關を出る刹那見送つて來た女中が「どうも有………」と中途途言つてもう逆行してゐる、その續き「……難ふございましたお静かに」は節約してしまふのだ

二圓位の客は萬事こんな調子に冷遇されてしまふ、だがカフェーではコーヒ一杯金十錢也のお客にも女給がドアを開いて仇な姿で「またいらつしやいませ」と見送る、

カフェーに集る戀愛夢遊病者達は

(三) 「彼女はさつと俺を愛してゐる………」と早合點してせつせと通ふのだ。

さてI町の本町通りを一寸横に這入つた、賑やかな町、其處を町の新しいがり屋はI町の銀座と云つてゐるその通りの代表的カフェー「ナンパーワン」と「サロン春」は相對立して競走してゐた。

カフェーの最大書入時觀櫻會の節を控えて、ナムパーワンの支配人は如何にして「サロン春」を粉砕するかについてあらゆる智慧をしぼつた。彼は早速上京した、そして日本に於て最も有力なる極東麥酒會社を説いて素晴しく大きな電飾看板を寄贈させ、ナムパーワンの屋上に掲げた。

I町否全縣下にも一寸類のないその電飾看板は上野山下の仁丹廣告塔の如く最初のカフェーナンパーワンと青色文字が一字づつ表はれるとバツト消え、次に赤色で極東麥酒會社の廣告が表はれる、言はゞカフェーとビール會社の共同廣告なのだ

それが非常な人氣を沸騰させた、この宣傳は百パーセントの効果を上げ女給達は目の廻るやうな忙しさだつた、クインの惠美子はあまりの忙さに卒倒した程だつた、一方小賣店ではビールの賣上げの八十パーセント

は極東ビールだと發表したナムパーワンが二それ程連日の盛況振りに反比例して「サロン春」や其の他の群にカフェーはぐつと一時に客足が減り門前雀籠の閑散振と云ふ哀れなすがただつた

（續）

謹告

各位益々御清祥之段奉慶賀候陳者今般顧客本位を主眼とし同業者相互して向上を計り候

- 平西洋料理業組合
- 平三業保健組合
- 平料理業組合

右三組合一丸となり茲に組織し「平和會」と稱し平素の御最貴顧客に酬ひたく今回開業せる藝妓置屋松の屋を專屬とし藝妓を御需めに應じ申候間何卒々々舊に倍し御愛顧之程偏に奉懇願候先は御披露旁々御挨拶まで如斯に御座候 敬具

平和會

追て組合員以外の各位に於て藝妓に入用の折は左記行司事務所又は本組合に於て取扱ひ申候間御用命被下度此段御願申上候也

平町南町拾七番地

平和會事務所

(電四三九)

藤沼醫院

平町紺屋町
電話五〇七番

十一日より十三日迄
マルトモ樓上にて開催 (觀覽無料)

平一鷲門下
高橋光春社中
合同華道大會

(出陳物)古遠州流生花—小原流盛花—無聲流盛物

貸切は……

セダン揃ひで！
貸切専門の！

昭和タクシー

電話三四三

診察時間繰上

- 受付 午前七時より
 - 宅診 午前八時より
- ▼但し急患者は此限りに非ず
- 平町新川端(釜屋新宅向)

難波醫院

醫學博士 難波 睦
電話五〇二番

内科一般

肺病の特効藥
ツベロリン

定價……五圓五十錢

平町三丁目

宇佐美藥局

(萬一効能ナキ時ハ代
金ハ返金致シマス)

電話六五一

來賓と卒業生を

感動せしめたる

藤田校長の告辭

勤勞と生産との人格技能を 終得し教養せねばならぬと

實科女子教育の一抱負

既報平町藤田女學校に於いて昨日卒業式を舉げたが其の際校長藤田助氏の卒業生に與へた告辭は強く卒業生の肺腑を打ち穿つて居る。實科的女子教育に對する心構へは當然斯くあらねばならぬ。因に同校長の告辭は左の如くである。

本日本校第四十二回卒業證書授與式を舉行するに當り來賓各位の御臨席を辱したるは諸氏と共に本校の最も光榮とする所であり、誠に

卒業生を送るに當り最後の贈として一言申上ます。諸子は所謂螢雪の功成つて各々豫定の課程を卒業せられた。今日卒業證書を授與されました。諸子各々の喜びはさる事ながら諸氏の御家族御一同の喜びであると存じます。入學以來孜孜として撓まざりし諸氏の

努力に對し心から賞すると共に、つがなく履修せしめたる諸子の保護者父兄の義務的觀念、犠牲的精神に對しまして衷心敬意を表すものであります。本校の教育方針、教育指導の原理と云ふべき重点は夙く

とする諸子の前途に待ち構へて居るものは少數の上級に進むもの、外は各種の職業であり一家の主婦たり助手たる者であります。而してやがて結婚であると存じます。直ちに職業を指して進むにしても、其の職業となるや千種萬様でありまして、何れを選ぶべきかは夫々の能不能にもよりますが、難事であり且つ此頃の様に

當初に

於て明示して置いた通りであります。即ち教育の人格化、教育の勤勞化、教育の經濟化の三つの指針目標であります。之を總括的に申上るならば時代の趨勢と世相の實體に鑑みて今後の自覺ある女性に勤勞と生産との人格技能を修得し教養せねばならぬといふのであります。少なくとも將來の

婦人

は徒らなる知的觀念にのみ陶酔する理論婦人でなくて尊い勤勞の體驗に訴へて大地に人生を築き上げやうとする者でなければならぬと確信するからであります。斯る信念の許に在學年間諸子の御相手を致して参りました。殊に

本校の

如き實業女學校に於きましては其の性質目的上在學時學び得たる學術科は將來職業婦人として世に立つか將た又齊家に須要なる裁縫家事及び家庭實際の用に供する知識と技能とであります。卒直に申上ります今將に本校を卒業せん

直ちに諸子の家庭を修むるに役立つ。應用し得るものでなければなりません。諸子は一個の女性と致しまして此等學術技能を以て堅實に平和的に家庭の整理と補助に適應せしめねばならぬと存じます。徒らに虚榮に足り虚飾これ事とし家庭的煩瑣勤勞を嫌ふが如き事萬一にも有りましたら夫れこそたゞに個人の不徳損失を招くばかりでなくやがては三十年の歴史を有する我國の家族制度そのものを動搖破壊せしむるものであると信じます。一

就職難

の時代に於きましては並大抵の事ではありませぬ。一旦職業が與へられなれば、餘程の決心と勇氣と忍耐とを以て進めねばなりません。而して職業を愛さねばならない。自分の職業に愛着が生じて來れば怠けなくなり、能率が、高まるに從つて周囲から認められずには居りませぬし、諸子は會社や銀行の窓口で受附の任務を與へられたら天下一の受附係とならうと心懸くべきであります。若し商店の賣場に立たされたら天下一の賣子とならうと決心すべきであらうと思ひます。斯くしてこれ遂に天下

第一の

職業婦人になる事が出来るのであります。家庭に入る者は主婦たるの準備を怠るべきではありません。婦人の家庭の日常生活といふものは最も實際的であり最も煩瑣な生活であります。諸氏の今日まで學び修めたる學識と技能とを明日より

生活で

あります。諸子は女子自らに與へられたる本来の使命を自覺し各自自らの内部より磨き上げた力強い希望を以て現代の新しい國民を創造し撫育し教導せねばなりません。其

の何れの途を選ぶにせよ將來の社會は諸子自からのものであります。清く明るく美しく

平和な

家庭、住みよい社會を作るのは諸子の力に待たねばなりません。諸子に與へられたる各々の立場を明に認識して一歩々確實な歩みを運ばれん事を心から御祈り致します。最後に私學校の當事者として一言申上ります。我國現制の教育制度下に於きましては遺憾ながら私學校位

等閑に

附され冷遇され居るものはありません。然し時代の進運と社會の趨勢より推せば斯る矛盾は永く保持されるべくもないと確信致します。私學校經營者の意氣と力と相俟つて近き將來に於て必ずこの傳統的きつなを断ち切り明に日々社會の認識の中に入る事と信じます。何卒卒業生

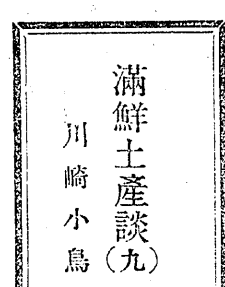
諸子に

於かれても益々自重自愛在校當時に變らざる愛校心を永く保有せられ母校進展の爲に協力せられん事を切に御願する次第であります。終りに諸子の御健康を祈つて告辭と致します。

官が何かコソコソやつて居る。僕は別段に氣にも止めなかつたのであるが、案内役が僕の袖を引いて「アレを御覽なさい」といふのでよく見ると驚くべし、警官は劍の先を砂糖俵の横腹に突き刺し、ポケットから袋を持ち出して砂糖を詰め、平然として持ち去るのである。

當選御禮

今回の石城郡下タクシ界人氣投票に際しましては熱誠なる御後援に依り高點にて入賞致し誠に難有御禮申し上げます。就ては今後とも御期待に添ふ様勉強致す覺悟です。何卒御援助願ひ度略儀ながら紙上を以て御禮傍々お願ひ申し上げます。尙此の度亦新車一臺購入致しました何卒御利用下さい。



滿鮮土産談(九) 川崎小鳥

高き積み上げられた、砂糖俵の、一人の支那警

る、政府や官吏の身邊等に關して、多少でも非難するが如き筆を執れば、直ちに投獄される、全紙面は唯政府の遣り方に對しては徹底的な三猿主義で、少くも國民の輿論の交影を見る事が出来ない。

當選御禮

△斯くの如き行爲が、公衆の面前で、日常茶飯事の如く行はれる、而も夫れが警察官に依つてある。

當選御禮

△多少氣骨のある者は、徹底的な拜金宗となり、明けても暮れても金、金の黄金自己の運命の總べてを金に托して、他人の禍福は我れ關せず矣、極端な個人主義となつて、國家的の觀念等は、毛頭ない。

三九二タクシ

店主 松崎安

平町一丁目 (電話三九二番)

旭タクシ

店主 吉田忠

四倉町 (電話七一番)

イワキタクシ

店主 草野

平野前 (電話五六九番)

暗い役場の灯に 女事務員を増員

そして能率の増進を圖る

町長近頃の名言

平町ではさきに高級吏員を整理し小使連の總辭職をも認めたら後任はまた
決定せず 又新採用者も同様だが伏見町長の許へ就職希望者が續々押しかけ履歴書も數十通提出されてゐるなほ町長は能率の増進を計るため若い女事務員を採用すべく選考中だがこれは今から若い
吏員間にうはさの種をまいてゐるが暗かつた役場内もいくらか明るくなるであらうと近頃の名言と感心されてゐる

小炭礦續々復活

漸く一陽來復の觀

常磐地方における各炭礦は全國の製炭場が四月から一齊に操業を開始した影響を受けて俄に發送噸數を激増し活氣を呈して來たので、當業者はホク／＼してゐる殊に小炭礦の如きは不況の打撃も真先に蒙つたわけ好況の影響もまた先陣をつ

滿鮮の印象

十三日會にて

川崎社長講師

平十三日會にては十三日午後七時よりマルトモビル樓上に於て例會を開き川崎本社長の「滿鮮旅行の印象」と題する講演がある

炭検査激増

地の利を占めて

濱三郡木炭同業組合の去月中検査使數は一八二五九六俵で前年同期より實に一八七八〇俵の激増振りを示したがこれは屢報の如く、山形會津方面の木炭製品が中央市場に於て慘落した結果運賃上の關係から地の利を

まですでに昭和四年より四九七六俵を越し山間方に於ては非常な活況を呈し居るがこれが郡別の検査使數は左の如くである

- △三月中
- 石城九一五七俵△双葉六四七五九俵△相馬二六六八〇俵
- △昭和五年度
- △石城六八三三三俵△双葉五〇七一六八俵△相馬三三八九八〇俵

けふ松ヶ岡の忠魂祭

春光に恵まれて園内賑ふ

既報石城郡忠魂祭は本日十日午前十時から松ヶ岡公園忠魂碑前にて執行神佛兩式を以てて擧式を行へ伏見支會長及び山崎在郷軍人分會長の祭文あつて左記來賓の祭文あり

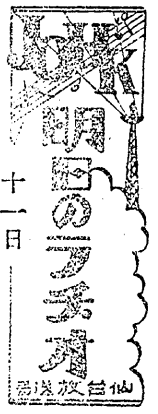
- 第二師團長 福島縣知事 歩兵廿九聯隊長 福島聯隊區司令官 武徳會平分會長

拜禮に移り各學校生徒も參列非常な賑ひを呈し遺族廢共に神酒及び供物を頒つて

平町の滞納整理

五年度末調査

平町五年度末調査による各種税滞納額は四萬四千三百二十六圓四十一錢で課税價額十六萬七千四百四十八圓二十錢に對する二割六分五



明日の部

今晚の部

- 後六、〇〇 (子供の時間) お話と歌「ヤアミナサン 春ニナリマシタ」スズキヘキ
- 後六、三〇 最新自然科学講座「關東地方に於ける大地震と小地震の週期性」中央氣象臺技師國富信一
- 後七、〇〇 全國ニュース 氣象通報 告知事項 番組預告
- 後七、二五 講演「ライオンハルトの祝賀劇に就て」京大教授文學博士 成瀬無極
- 後八、〇〇 但詠 唄 三上るつ子其他
- 後八、三〇 長唄「新曲浦島」杵屋勘次其他
- 後九、〇〇 大衆物語「文久奇ぶん松五郎捕物帳の内」栗島狭衣
- 後九、三〇 ニュース「日本棋院春季東西大手合戦」
- 後九、四〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組預告 告知事項
- 明日の部
- 前六、三〇 ラヂオ体操
- 前九、〇〇 氣象通報
- 前九、〇五 經濟市況
- 前九、一〇 料理献立「就學兒童と献立入學祝の家

前年に比べて

六萬餘圓の減

平驛五年度運賃収入

平驛における五年度の運賃収入は旅客、貨物、小荷物とを合し五十六萬八千八百七圓であるが前年度に比し六萬七千二百九十二圓の減である収入別左の如し

藝妓戦火蓋を切る

一本六十五錢の玉代に對し

五十錢で宣戰布告

平町西洋料理組合、平三業保健組合、平料理業組合では今回「平和」會を組織し組合長吉田廣昌氏副組合長佐々木金次郎氏、會計安順藏氏を擧げ從來の藝妓玉代

庭料理二 小野玉技

- 庭料理二 小野玉技 日用品値段
- 前九、三〇 經濟市況
- 前九、三〇 講演「度量衡の世界的統一」子爵金子堅太郎
- 前九、四〇 經濟市況
- 正午 時報
- 後〇、〇五 常磐津「お染久松」土手場政夫其他
- 後〇、三〇 全國ニュース 氣象通報 告知事項 番組預告
- 後一、〇〇 講演「照憲皇太后御美徳」宮内省御殿所寄人千葉胤明
- 後二、三〇 經濟市況
- 後三、四〇 氣象通報
- 後三、五〇 經濟市況
- 後四、〇〇 全國ニュース
- 後五、三〇 經濟市況
- 後五、四五 今晚の番組預告
- 後六、〇〇 (子供の時間) うたのお稽古 佐々木すぐる
- 後六、三〇 最新自然科学講座「發明と日本の文化」第十一講「小野俊一」
- 後七、〇〇 全國ニュース 氣象通報 告知事項 番組預告
- 後七、二五 記念講演「聖徳太子と永遠の平和」高島米峰
- 後八、〇〇 浪花節「警官の涙」藤原武徳
- 後八、三〇 尺八「打換盧鈴」水野昌章 大久保甲童
- 後八、四五 小唄「小林喜舞三味線佐藤童子」
- 後九、〇〇 大衆物語「文久奇開松五郎捕物帳の内」栗島狭衣
- 後九、四〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組預告 告知事項

將校現地

湯本町で

石城郡在郷將校現地術は十二の二日間湯本町を中心にして行ふ由

賞品贈呈式

人タクシ

今回の本社主催郡下タクシ界人氣投票入賞タクシ商會に對する賞品贈呈式は明十一日午前十一時本社に於て投票立會人參列上行はれる筈

憲節入賞者

昨日審査決定

既報平町いはき新報社主催二日石城消防聯合會の席上兩名を表彰する事になつた

火事を消す

第六感で 兩氏表彰

既報去る五日夜平町縣立磐城中等學校某教諭方物置が火折柄の強風で他に類焼せんとした所を折よく通りかゝりの者二名が協力して火事を未然に防ぎ附近の人々がかつてた時は其儘立去つた爲め何者か判らなかつた所九日に至り右二名は同區長鈴木實美、平驛員平田藤吉と判明したが二人は同夜強風の爲め萬一の事があるつては危険だと二人して町内の見廻りの途中発見消止めたもので櫻村半繁長は十日石城消防聯合會の席上兩名を表彰する事になつた



◇加納の徳姫(其一)◇
 今日では、貴族紳士の命懸けでも
 家出をすれば直に警察署となる
 のだが、江戸の時代には家の體面
 と云ふ事に頗る重きを置いて、昔
 人に反した出来事は人の職に上る
 のを恐れた。
 尤も大名旗本には家事不取締り
 は、食糧を取上げられる程の厳罰
 があつた、家國をおさめる力が無
 いものとなると、家名を傷つけ食
 糧を失ふ憂ひがある、其家で
 出来た事は其家限りで埒を明けて
 終ふのを當然として居たので、夫
 れを餘盛から察せられるのは、無
 限の恥辱を蒙つたやうに感ずる。
 加納右衛門も此の家出を感ずる。
 是れでは取柄が鳥が無くつた
 品で出来た細帯は徳姫の御所入
 つたのか、お附かせ下さる事は
 なるまいか
 此の一言によつて安藤、此の細
 帯が徳姫に隠れて居る事を知り、今
 更ながらお千代の見込みに驚か
 される事だ。
 併し其間に答えず。
 「其處で取つて承知したいの
 は、御當家中小性の細帯と申すも
 のは、年餘二十三年、色白にして
 髪の手邊、細帯で縫う口小さ
 く、中肉中背なり美男子と心得
 るが、夫れは何うでございませう
 か」
 四郎右衛門少し不確だつた。
 自分問ふに答えず外の事を聴
 く、是れは全く不確に違ひないが
 止むを得ず。
 「イヤ秋並は其通りの人物に相
 違ない」
 「名は何と申しますか、御所代
 か近頃お抱えの人物でせうか」
 「名は平之助、近頃お抱えた
 ので時代の家來ではない」
 安藤思つた通りと喜んだ。

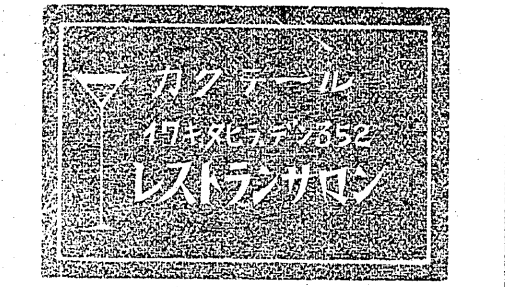


貸切は!
 親しみあるサービス
 を以つて知られたる
 尼子タクシーへ
 電話六四〇番
 主任 澤正路

生徒募集
 和服一般、小供洋服
 婦人洋服、小笠原流禮法
 手藝池ノ坊生花ハ御希望ニヨリ
 教授致シマス
 昭和六年四月
 平町警察署前
阿部裁縫塾

耳鼻咽喉科専門
 氣管食道科
 平南町(舊診療所向)電話一七〇番
大和田醫院

三井の券品商
 贈つて重寶 贈つて便利な
 店服吳井三
 電話開通
 五〇三番
 平町田町五番地
 松乃家
 安兵衛 ぼんた 小仙 俊男



て總は命用御の物刷印
 番〇三六話電 株式会社刷印日每警常

吉田眼科病院
 平南町、電話六八番
 魚清賣店
 魚清氷卸部
 電話四六七番
 魚清食堂
 電話六三三番
 せ印 魚清 魚清 魚清
 料理 日本 魚清 魚清 魚清
 勿來製氷會社 魚清 魚清 魚清
 一手 販賣 魚清 魚清 魚清
 公園内とは亭前 魚清 魚清 魚清

例年の通り。。。
 四月十日より廿日まで特賣
魚清のまきどろ
 おさしみ。おすし。御一人前
 鐵火卷。鐵火井。金廿錢均一
 山かけ。ねぎまなべ
 御さしみに限り 御一人前
 一口三人前以上は 金十七錢